

週刊「中国・アジア」ダイジェスト

2012.09.03-09.14

記事の詳細は、情報検索サービス「キジサク」でご覧になれます

*記事は東京発行・最終版

CHINA

9月3日(月)

大豊工業、素材の供給拠点設置
エンジン用軸受 / 欧米・アジア向け

大豊工業は、江蘇省の工場から欧米やアジアの拠点に、自動車エンジン用軸受素材の供給を2016年度に始める。当面は中国の軸受工場に供給するが順次、日本を除く世界各地に供給する。(6面)

9月4日(火)

アドパネクス、車向け50%に
中国で生産の精密パネ

アドパネクスは、中国で生産する精密パネ製品のうち、自動車向けの売上高比率を2016年度に14%増の50%に引き上げる。中国で自動車産業が成長、IT家電産業に比べ長期的に安定受注。(5面)

9月5日(水)

電子機器の開発を支援

三菱電機エンジ / 中国子会社強化

三菱電機エンジニアリングは、中国子会社の強化拡大に2013年から乗り出す。現在は空調機的设计支援を主に行っており、新たに電子機器の開発・設計支援を始める。拠点増設も検討。(6面)

進和、中国で一貫生産

スクリー / 専用ライン構築

進和は、中国で樹脂押し出し機用分割タイプのスクリーを10月から一貫生産



東日本大震災から1年半。震災で得た教訓をタイの洪水に生かした(NECインフロンティア)

9月6日(木)

ゴルフ科学センターを開設

ダンロップスポーツ

ダンロップスポーツは、江蘇省常熟市に試験施設「スリクソンゴルフ科学センター」を開設。中国やアジア向けのゴルフクラブを中心とした商品開発のためのデータや情報を収集する。(15面)

9月7日(金)

三井化学、コンパウンド拠点

年産1万1000トン / 自動車部材

三井化学は、上海市に自動車部材に使

う高機能樹脂のコンパウンド拠点を新設する。年産能力は1万1000トン。11月に現地子会社を新設する。中国沿岸部での自動車増産に対応。(11面)

早大、北京大と相互留学

日中英3カ国語習得プロ

早稲田大学社会科学部は、2年生春に北京大学へ半年間、留学するプログラムを始める。英語による専門科目と中国語の授業、北京大生の受け入れを通じ、日中英3カ国語を身に付けさせる。(25面)

9月11日(火)

中国事業再編で合意

市光工業・仏ヴァレオ

市光工業は、ランプ事業で提携する車部品大手の仏ヴァレオと中国事業の再編

ASIA

9月3日(月)

オークマ、研削盤テコ入れ

専門部署 / 新機種アジア投入

オークマは、研削盤事業をテコ入れする。技術本部に「研削盤センター」を新設し、設計から営業技術、納品をワンストップで。新機種や一部刷新機を開発、アジア市場などに投入する。(1面)

デンソー、パキスタン進出

工場、来年10月稼働

デンソーは、2輪車部品の生産でパキスタンに進出する。現地アトラスグループとの合併会社を9月に設立。工場は2013年10月稼働。2輪車用の発電機とエンジン点火装置を生産。(6面)

特殊鋼、東南アで激戦

日本材代替に韓国材

日本材が市場で優位を保つ特殊鋼も、東南アジアの成長市場では激戦中。日本材の品質を評価する声が多かった。一方、韓国材が日本材の代替として増えている。特殊鋼倶楽部が調査。(10面)

J Xエネ、ベトナムに工場

潤滑油 / 年産4万kl

J X日鉱日石エネルギーは、ベトナムに潤滑油の製造販売子会社を11月設立する。現地の自動車市場の拡大に対応、ハイフォン市に年産能力約4万klの工場を建設。2014年操業。(13面)

9月4日(火)

ミャンマーでガス田の権益

J X開発 / 20年ぶり取得

J X日鉱日石開発は、ミャンマーで探鉱中の海上ガス田の権益を取得する。タイ石油公社の子会社から「M-11鉱区」権益の15%の譲渡を受ける契約を結んだ。同国での権益は20年ぶり。(3面)

メタルワン、タイで統合

現地企業とステンレス鋼板加工

メタルワンは、タイのステンレス鋼板の加工販売子会社「メタルワン・ステンレスタイランド」を現地資本の鋼板コイルセンター企業と事業統合する。現地最大規模の能力を持つ。(11面)

研削盤の受注でフル稼働続く

タイ洪水で更新需要 / 丸栄機械

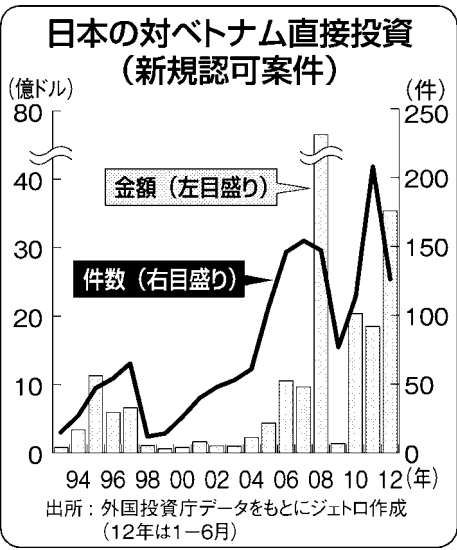
丸栄機械製作所は、工場のフル稼働が続く。タイ洪水で納入先の企業が被災。設備の入れ替えで、まとまった受注があった。OA機器用ゴムローラーを加工するための研削盤計27台。(23面)

9月5日(水)

韓国・台湾に現法

自動旋盤 / シチズンマシナリーミヤノ

シチズンマシナリーミヤノは、韓国と台湾で自動旋盤の販売体制を強化する。韓国で現地法人を年内に設立、台湾で現地代理店を子会社化。加工技術とセットにした提案営業を強化。(1面)



ベトナム投資 - 加速

貸し工場の整備 / 安価に進出

日本からベトナムへの投資ブームが加速。新規に認可された投資件数は2012年に2年連続で最高に。貸し工場の整備が進み、安価に進出できる投資環境の改善が背景に。(深層断面=28面)

国際派人材育成 - アジアに軸足

日系中小企業へ派遣生

国や自治体、大学などがアジアで活躍するグローバル人材の育成に力を入れている。経済産業省は20-35歳の若者最大130人を海外の政府機関や日系の中小企業へ派遣生を送り込む。(3面)

GMB、韓国に新工場棟

韓国・現代向け / ジョイント部品

GMBは、韓国子会社の第1工場内に工場棟を2013年3月新設する。韓国の現代・起亜自動車グループ、欧州系車部品会社などから受注増。等速ジョイント部品と自動変速機部品を増産。(5面)

クレディセゾン、アジア加速

シンガポール本部 / 中国に個品割賦

クレディセゾンは、アジア展開を加速。シンガポールに東南アジア開拓の足がかりとなる本部的な機能を持つ拠点を設置する。中国では新会社を設立し、個品割賦商品の本格導入。(17面)

9月6日(木)

タイ・バンコック銀行と協定

日本公庫 / 中小の資金調達容易に

日本政策金融公庫は、タイに進出する日本の中小企業向けに現地通貨の調達支援を10月1日始める。タイ最大手のバンコック銀行と債務保証の信用状で協定。中国でも中国工商銀行と交渉。(1面)

野村総研、インド増員

現地大量採用 / 北米の証券更新

野村総合研究所は、2013年中に、インド・コルカタの現地法人を100人増やし200人体制。現地で20人中途採用、80人新卒採用。北米の証券各社で更改時期を迎えており体制を整える。(11面)

エコカー関心、台北73%

東京61%・ソウル69% / 博報堂調べ

エコカーに関する世界16都市の生活者の関心度は、台湾・台北が73.6%と最も高かった。韓国・ソウルの69.6%とフィリピン・マニラ首都圏の68.9%で、東京の61.1%。博報堂まとめ。(14面)

9月7日(金)

スズキ、印5割に回復

マネサール工場 / 日産850台

スズキは、暴動の影響で減産しているインドのマネサール工場について、一日当たりの生産を800-850台と能力の5割にまで近く引き上げる。また、契約社員の採用に直接関わる。(1面)

中央精機、タイで増産

ホイール20%増 / 年産600万本

中央精機は、スチールホイールを生産するタイ工場の年産能力を20%増の600万本に2013年末に引き上げる。トヨタ自動車をはじめ日系自動車メーカーの現地工場からの需要増に対応。(5面)

カンボジアでOEM生産

ミネベア / 他社の部品

ミネベアは、カンボジア工場で、他社の部品をOEM生産する事業を12月始める。東南アジア進出製造業では、タイ洪水の経験から、部品の製造拠点や調達先の分散ニーズが高まっている。(6面)

9月11日(火)

KDDI、アジアで現地採用

社員構成を多様化

KDDIは、アジアでの現地採用や部長級のヘッドハンティングといった社員構成の多様化につながる採用活動に力を入れる。新卒採用では2014年4月入社分からアジアでの現地採用する。(3面)

タイ人技能者、相模原で育成

三菱重工 / ターボ増産体制

三菱重工は、相模原製作所で車載用ターボチャージャーを生産するタイ人技能者の研修に乗り出した。2016年に年産1000万台の体制に。現場での対応力などを磨きタイで中核に。(5面)

中央精機、インドネシア新工場

アルミホイール / トヨタに供給

中央精機は、インドネシア・カラワン県にアルミホイール工場を建設し、2014年1月に稼働する。年産能力は50万個。現地のトヨタ自動車などに供給する。既存工場は全量を日本に輸出。(5面)

サンアロイ工業、タイ新工場

超硬合金月産3トン / 洪水の被害代替

サンアロイ工業は、タイ・ラヨン県のアマタシティ工業団地内に超硬合金の新工場を建設し、11月下旬に生産を始める。洪水の被害を受けた旧工場の代替拠点。生産能力は月3トン規模。(11面)

9月12日(水)

東海ゴム、アジアに2新工場

自動車用ホース

東海ゴム工業は、ベトナムとインドネシアに自動車用ホース工場を建設し、2013年に稼働する。日系自動車メーカーからの現地調達ニーズに対応する。総投資額は21億円。(5面)

デンソー、インドネシア新工場

エンジン制御関連 / 日系向け

デンソーは、インドネシアにエンジン制御関連製品などの工場を2014年に稼働。同国3カ所目。ASEAN周辺国や日本から送っている製品を現地生産。トヨタやダイハツなど日系向け。(5面)

で基本合意した。両社が設立した中国事業統括会社に集約。共同で地域統括体制を構築して業務を効率化する。(5面)

住宅太陽光発電、中国勢そろう

インリーが参入

インリー・グリーンエナジー・ジャパンは、日本の住宅用太陽光発電システム市場に2013年に本格参入する。日本の住宅用市場に中国大手が出そろい、競争が激しくなりそうだ。(8面)

大塚商会、中国でCAD

日系向け / 日本語でサポート

大塚商会は、中国でCADシステム事業を本格的に始めた。研究開発拠点を現地に置く日系企業向けに、専任の営業担当者と技術者を配置。日本語で営業提案やシステム構築、保守。(9面)

9月12日(水)

香港、輸出を下方修正

欧米が低迷 / 貿易発展局副総裁

香港貿易発展局のベンジャミン・チャウ副総裁は、2012年の香港の輸出について「1-3%と予想したが、下方修正せざるを得ない」。1-6月が0.3%増だった。欧米の低迷の影響。(3面)

外国籍のグローバルSE増員

富士通400人整備 / 中国・東南ア照準

富士通は、外国籍のグローバルSEを東西SE子会社でそれぞれ200人規模、計400人を整備する。力を注ぐのは中国と東南アジア。2014年度に海外売上高を10%程度に引き上げる。(11面)

9月13日(木)

山洋電気、部品の現調90%に

サーボモーター

山洋電気は、中国で製造・販売するサ

川崎会議所、ベトナムと協定

中小企業の利益拡大

川崎商工会議所は、ベトナムのバリア・ブンタウ省商工局と経済協定を結ぶ。双方の中小企業の利益の拡大などが目的。川崎会議所が海外の自治体機関と協定を結ぶのは初めて。(26面)

9月13日(木)

ヤマハ発、海外で採用活動

シンガポールで説明会 / 幹部に

ヤマハ発動機は、2014年4月入社の新卒採用から、海外での採用を始める。シンガポールで説明会を開き、日本の本社や開発拠点などで働く人材を採用する。優秀な人材を幹部に育てる。(3面)

妙徳、アジアで本格生産

空気圧機器 / 韓国に工場

妙徳は、アジアで空気圧機器の生産を本格化する。中国上海市の工場に部品搬送用吸着パッドの生産工程を日本から移す。また、韓国では忠清南道天安市に初の工場を開設する。(7面)

山陽特殊鋼、インドで合併

45トン電気炉からの一貫生産工場

山陽特殊製鋼は、インドの特殊鋼メーカーであるマヒンドラ・ユージン・スチールとの合併会社を設立した。45トン電気炉からの一貫生産工場を建設する。自動車産業に支えられ需要が拡大。(11面)

9月14日(金)

標準品で「サムスン切り」鮮明

アップルが「iPhone5」

米アップルが、「iPhone5」を発表。プロセッサは韓国サムスン電子にこれまで通り製造委託した。しかし標準品では「サムスン切り」を鮮明に。❖終わりの始まり❖の可能性。(時事=8面)



牧野フライス、アジアを強化

工作機械 / 各国に拠点整備

牧野フライス製作所は、アジアで工作機械の販売サービス体制を拡充する。11月にインドネシアにテクニカルセンター(TC)を開設する。中国・成都とインドにもTCを新設する。(1面)

自動車用樹脂部品43%増産

サーモセッタ / タイ月100万個

サーモセッタは、タイ工場で自動車用樹脂部品を増産する。射出成形機などを

ーボモーターについて、部品の現地調達を拡大する。日本から送っている軸受、磁石などを現地調達に切り替え、現地調達を2013年度までに約90%に。(6面)

ミネベア、中国に低価格の軸受

月1500万個 / タイで生産

ミネベアは、中国での軸受事業を拡大するため、10月後半から従来より低価格化した小型軸受を投入する。製造拠点はタイのバンバイン工場。2015年には月間1500万個の販売を見込む。(7面)

9月14日(金)

海天HD、射出成形機の新工場

主要顧客向け特化 / 熟練技術者集め

中国・海天国際ホールディングスは、寧波に主要顧客向けに特化した射出成形機の新工場を建設する。2013年末稼働。熟練技術者を集め設計から生産までをその他向けの装置と分ける。(7面)

ミドルウェア、中国で拡張

セゾン情報 / 官公庁に照準

セゾン情報システムズは、ミドルウェアを中国で拡張するため、官公庁への提案活動を強化する。販売代理店のIT8社へ教育を拡充。客先への導入を支援するSEに理解を深めてもらう。(10面)

TELOP

ATMユニット、中国に照準

富士通フロンテック(3日8面)

ヤマト、武漢に拠点

内陸部需要を開拓(3日15面)

日本板硝子、英・中で増産

ゴム補強用材料(4日11面)

増設し、生産量を43%増の月間100万個に引き上げる。日系車部品からエアコンやエンジン関連部品を受注。(5面)

清水建設、ミャンマーに再進出

インフラ整備・工場・オフィス

清水建設は、ミャンマーに10月1日付で13年ぶりに再進出する。経済制裁により同国経済が悪化し、1999年に閉鎖していた。インフラ整備をはじめ、工場、オフィス、ホテルに照準。(12面)

TELOP

外資系、アジアが21%

2011年 / 経産省調査(3日2面)

日鍛バルブ、インドで製造

エンジンバルブ(3日6面)

日本特殊陶業、ベトナム販社

エンジン点火プラグ(3日6面)

ASEAN未公開株ファンド

みずほコーポレーション(4日19面)

タイに排気系部品製造ライン

キャステム(5日5面)

インド合併を完全子会社化

ホンダ(5日5面)

インド最大の国営商業銀行と連携

国際協力銀行(5日19面)

ベトナムに設計子会社

山本水匠工業所(5日24面)

タイの地方中小企業振興

国際協力機構(5日25面)

マレーシア観光相に名誉博士号

城西国際大(5日26面)

タイの変速機部品工場が完成

豊島製作所・佐久間特殊鋼(6日5面)

インドネシア3割増強

木田精工 / メッキ(6日24面)

韓国・台湾で化粧品を販売

ネオ / 化粧品・クリーム(6日24面)

フィリピン株式に投信設定

イーストスプリング(7日19面)

タイ・タマサート大学と交流協定

横浜市大(7日25面)

ベトナム進出、現地総務請け負い

ジー・イー・コンサル(7日27面)

バンコクに欧・ア統括会社

テイ・エステック(11日5面)

横河電機、韓国で受注

石炭ガス化複合発電機制御(11日6面)

インドに検査試薬工場

堀場製作所(11日6面)

富士電機、タイに新工場

無停電源装置など(11日8面)

ヤクルト、ベトナムで拡張

ハイフォンに拠点(11日16面)

三連機材、ジャカルタに現法

変速機・足回リ部品(12日5面)

ジェイテクト、アジア3割増員

工作機械サービス(12日7面)

タイのメッキ工場稼働

ハイジェントテクノロジー(13日5面)

洋上液化天然ガスのプラント受注

マレーシア / 日揮など(13日6面)

ハイオス、ハノイに営業拠点

ネジ / 日系電機向け(13日7面)

インド南部に駐在員事務所

カナデン(13日8面)

中国製鋼所から設備受注

丸紅(5日3面)